科目名 (英 訳)	S・教養としての心身・運動科学 Psychological and Physical Science	開講学期 曜日時限	後期 月曜 4限
対象学年	第二学年	単位数	1単位
受講資格	特になし	募集人数	20名
担当教員	麓正樹、湊久美子、服部淳彦、田中智彦、田井健太郎、水野哲也		

●授業の概要 (Outline of content and teaching method)

人間は精神と身体から構成されている——これは、近代西洋に典型的ないわゆる心身二元論の考え方です。現代社会の中で生きる我々は、所与のものとしてこれら二つの概念を与えられています。しかし、我々は何人も実際に心身の境界線を指し示すことはできません。さらには、生きる営みや各種の運動経験の中では、心身があたかも一つのものであるかのように捉えられることも稀ではないでしょう（心身一如）。

そこで本授業では、心身関係に関して自然科学、人文科学など複数の立場からのアプローチを紹介し、人間の心身、ならびに運動について考えてゆきます。

授業形式は、各分野から二回ずつ講義を行います。

●授業の目的 (Primary goal)

授業の目的は、身近なテーマである心身、運動に関する様々なアプローチを学び、人間への新たな視座を獲得することです。

●到達目標 (Objectives)

講義は七つのテーマを設定しています。つまり、「スポーツと心」、「身体から見た生」、「呼吸と運動の生理」、「日本人の心身観」、「ホルモン科学からみた心と身体」、「栄養学からみた健康、生活、文化」、「活力ある生活のために」の各テーマです。

到達目標は、心、身体、健康、生活、文化といった身近で、基本的なテーマを多様な見方で思考できること、そしてそれらを実践的に活用できることです。

●授業計画 (Schedule)

回	月日	担当	内容
1	9月27日	水野	オリエンテーション
2	10月4日	水野	フィットネス科学、スポーツ・心・身体
3	10月18日		
4	10月25日	田井	日本人の心身観
5	11月1日		
6	11月8日	麓	呼吸と運動の生理
7	11月15日		
8	11月22日	田中	身体から見た生——「生きられる身体」
9	11月29日		
10	12月6日	服部	ホルモン科学からみた心と身体
11	12月13日		
12	1月17日	湊	栄養学からみた健康、生活、文化
13	1月24日		
14	1月31日	水野	まとめ 活力ある生活のために

●成績評価の方法 (Grading scheme)

授業出席点40点、レポート60点。

●教科書および参考書 (Textbooks and materials)

各講義の中で参考文献を紹介していきます。